International Association of Y's Men's Club Kyoto W-ING

BULLETIN

Kyoto wings

2023. 8
Vol.434

京都ウイングワイズメンズクラブブリテン2023年8月1日発行/第37巻　第1号　通巻434号
HPアドレス　http://www.kyotowings.com

会　長　President　山田祐輔／Yusuke Yamada
副会長　VicePresident　青倉国士／Kokushi Aokura・中村誠司／Seiji Nakamura
書　記　Secretary　木下敬悟／Keigo Kinoshita・佐々木貫二／Kanji Sasaki
会　計　Accountant　長谷川卓哉／Takuya Hasegawa・本田悠佑／Yusuke Honda

★クラブ会長主題　「未来への架け橋」

●今月の聖句　主が常にあなたを導き焼けつく地であなたの渇きをいやし骨に力を与えてくださる。あなたは潤された園、水の涸れない泉となる。（イザヤ書５８章１１節）

☆国際会長(IP)
Urlik Lauridsen (Denmark)
主　題："Let Your Light Shine"
"輝かそう、あなたの光を"
ｽﾛｰｶﾞﾝ："Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation"
"良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である"

☆アジア太平洋地域会長(AP)
Keiko Tonegawa (Japan)
主　題："Be the light for change"
"変革のための光となろう"
ｽﾛｰｶﾞﾝ："Shine and empower through fellowship"
"親睦を通じて輝き、力を得よう"

☆西日本区理事(RD)
深谷聡(名古屋)
主　題:「未来に灯そう(ともそう)希望の光り」
"Let's illuminate the light of hope for the future"
副　題:「互いに認め合おう 世界の友と」
"Let's recognize each other with our friends from all over the world "

☆京都部部長(DG)
武村 松一(京都ウイングクラブ)
主　題:「仲間を増やそう」
"Make more friends"

CHARTERED 21.NOV'87
CLUB OFFICE
SANJYO-YANAGINOBANBA
NAKAGYO-KU, KYOTO 604-8030 JAPAN
TEL (075) 231-4388　FAX (075) 255-2805

『Ｙサ事業～ソラシドキャンプに向けて』

Yサ委員長　天根静也

青い空と白い雲のキャンプ、別名ソラシドキャンプは今年で第20回目を迎えます。普段は病院の小児病棟で入院している子どもたちやその兄弟姉妹が、医療サポートがある中で楽しくキャンプを過ごしてもらうのがこのソラシドキャンプです。ウイングクラブはこのソラシドキャンプのスタート当初から関わってきました。もともとのきっかけは、YMCAのリーダーOBが立ち上げた病気の子どもたちに関わる活動をYMCAが支援する形で始まったそうです。以来、ウイングクラブのYMCAサービス事業の目玉として、メンバーが力を注いで支援してきた事業です。

こんなことは言い訳にすぎないのですが、いつもソラシドキャンプが行われる8月はちょうどお盆の時期と重なることが多く、クラブのメンバーが「ソラシド、ソラシド」と言っている割に、自分自身は参加したことがほとんどありませんでした。お恥ずかしい話、自分が会長に任命され、いよいよ全く知らないまま会長として参加するのはまずいなと思い慌てて参加したような次第です。

参加してみて感じたのは、会場がとても「大きな何かに包まれていて安心できる」という感覚でした。これなら外に出ることが普段はままならない子どもたちでも安心して楽しくキャンプを過ごすことが出来るに違いないと思いました。もっとピリピリした張り詰めた雰囲気を想像していた自分にはびっくりでしたが、そんなところでは、誰も楽しむことなんてできないですよね。

自分たちが当たり前だと思っていることが実はそうではないということを考えさせられるこのソラシドキャンプ。いくら頭で理解しようとしても関わる人1人1人の暖かい想いが創り出すその空間は行ってみないことには永遠に理解できないと思います。

今年は8月19・20日で、丹後　海と星の見える丘公園で開催されます。少しの時間でもいいので、是非参加してみて下さい。

DATA OF JULY

	第１例会	第２例会
●7月在籍者47名		
メンバー	35名	31名
メネット	0名	14名
コメット	0名	8名
ゲスト	0名	2名
ビジター	0名	0名

●7月月間メイキャップ者数				0名
●7月月間出席率				82.9%
●BFポイント	切手	0 pt	累計	0 pt
7月分	現金	0 円	累計	0円
●ニコニコ 7月分		13,000 円	累計	13,000円
●ファンド 7月分		0 円	累計	0円

8月の強調テーマ

戦略2032

ワイズメンズクラブ創立2世紀目、
100年後を見すえてスタートダッシュの
10 年を有意義なものにしましょう。

清水 淳 書記（とやまクラブ）

７月の例会

第一例会

日　時：　７月６日(木)　19:00～

場　所：　ホテル日航プリンス

プログラム：　定時総会

本日は、山田丸の出航例会でした。京都ウイングワイズメンズクラブ第37期山田会長より「未来への架け橋」との会長主題の提示がありました。そして全ての議案が滞りなく承認されました。一年間、山田会長を皆んなで盛り立てていきましょう。今期のメインイベントは京都部部会の主催です。武村京都部部長を中心にメンバー全員で京都部会を成功に導くべく頑張りましょう。　（中村裕一）

第二例会

日　時：　７月３０日(日)　17:00～

場　所：　イン・ザ・グリーン

プログラム：　納涼例会

今年の納涼例会は京都府立植物園のIN THE GREENでの開催でした。40人以上のメンバーとメネット・コメットが参加し、谷口さんも完全復活で、まだ陽も明るい時間から楽しいひと時を過ごすことができました。懐かしいけん玉ゲームや炭酸一気飲みゲーム等で大人から子供までとても盛り上がりました。私は錦織ブリテン委員長からあまり飲みすぎると原稿が書けないので控えるように言われてましたが、やはり後半は飲み過ぎてしまい楽しかったと言う記憶だけが残っております。今年からはコロナも気にせず楽しいイベントができると思うと、山田会長、そして武村京都部部長を筆頭に楽しい一年になりそうで今からワクワクしてます。そして、楽しい例会には欠かせない今村ドライバー委員長、一年間よろしくお願いします。　（松島正雄）

７月の事業参加

リトセン夏季準備ワーク

日　時：　７月２日（日）　9:00～

場　所：　リトリートセンター

梅雨明けならずの連日の長雨が続く中、山田会長期の初陣となるリトセン夏季準備ワークの当日は梅雨の中休みの晴天になって、コロナ禍の行動制限も緩和されて、本来のワークの形となり、参加者も多く、ウイングクラブも15名の参加で気持ちも天気も晴れ晴れとして、草刈り機と熊手を持ち心地よい？汗をかきながら、チームワークもバッチリで無事にウイングの担当箇所の川辺の草刈りと雑木の伐採作業のワークをコンプリートしました。みなさん、暑い中、お疲れ様でした。　（山内達也）

info

7月20日（木）に開催されました「ワイズ塾」につきましては、次号で報告させていただきます。

特集企画

CSの種

6月の例会でのCSアワーの際に「CSの種」ということで錦織ワイズより原稿の依頼をいただきました。「ボランティア活動協力依頼案件について」とのことでした。コロナ以前、和太鼓を生業としている傍ら、親交の深い北陸の和太鼓の保存会さん達と共に毎年ボランティアで慰問演奏に高齢者施設さんなどを回る活動を20年近く続けてきました。また私の生徒さんの中にも福祉関係の方が多くいらっしゃり、時折相談を受けることもあって、そんな中から「ワイズでの地域奉仕活動のヒントになるものはないかなぁ」と思い返しながら、アワーで少し発言をさせていただきました。私自身が受ける依頼の多くは「慰問演奏」に関することが多く、なかなかワイズのCS活動先候補に落とし込むのは難しいのですが、柔軟に「例えばここは？」という感じでいくつか挙げてみます。　（廣部　仁太郎）

「Sunnyさん（運営：NPO法人こども未来）」
京都市北区、アイハートキムラ北山本店の真向かいに、医療的ケア児・重症児対応の放課後等デイサービスとして今年の春にオープンされました。早々に重症児を受け入れてスタートされたのですが、子供達が遊ぶ玩具や絵本等がまだまだ足りていないということで、施設にお努めの看護師さんから相談を受け、私の生徒さん達にお古のぬいぐるみなど協力をお願いしておりました。お話を聞いていると「水族館に連れて行ってあげたいけども、車イスを押す人出が足りない」「入浴するための浴槽が欲しいが資金不足」「何かイベントをしてもらえたら嬉しい」などなど、いろいろありました。現時点で事業規模等、クラブの支援先の対象に該当できるかどうかは判断ができないのですが、CSの種の一つとして何かできると良いなと思った施設さんです。

「ehehecoffeeさん」
龍安寺商店街、「とんぼの家」内にシェアリングで月に数日オープンされているカフェ。
店主さん曰く「医療的ケア児や障害を持っている子供や家族、また支援に携わる方が安心して気楽に過ごせる居場所作りをしたいと思っていました。今回第一歩として試験的にそんな居場所を作れることになりました。人が集まって安心して、相談して、経験して、えへへと笑って気軽に過ごせる居場所を作りたい。そのために多くの方に知っていただいて集まっていただける心地良い居場所を作り上げていければと思います。活動時間中は医療的ケア児支援に携わる看護師が在中しています」とのことです。
数回訪問し、お話を聞いた中で、取り急ぐような支援の必要性は感じませんでしたが、店主さんの社会課題に対するマインドや商店街を巻き込んでいく行動力など素晴らしいと思い、広報的な面で何かお手伝いをできると良いなと思いました。

「京都ライトハウス・視覚支援あいあい教室さん」
こちらは繋がりがあるわけではないのですが、新聞上で「1,600万円あった補助金がゼロになった。物価上昇が追い打ちをかけてピンチ」という記事が紹介されていて、CS支援先にどうかと思って、ウイングライン上に紹介いたしました。その後、少し調べてみたところ、紫野ロータリーさんや京都ウィメンズクラブさん、様々な企業さんからの寄附があり、特にアプローチするほどの必要はないかもと思いましたが、新聞記事で苦境を報じられているので少し気になる施設さんです。

「花ノ木医療福祉センター」
亀岡市にある重症心身障害児・知的障害・身体障害・発達障害等への専門的な医療・福祉サービスを提供されている社会福祉法人さんです。以前施設内での催しで人手が足りなくて、「クラブの人に手伝ってもらうことってできませんか？」と職員さんに聞かれたことがありました。また入所している子供達に太鼓を見せてあげたいと頼まれ、ボランティアで仲間に行ってもらったことがあります。規模の大きな施設さんで、資金面というよりは何か催し等での人手としてのお手伝いができるかもしれませんが、独自にボランティアの募集や研修・教育などもされていますので、クラブの支援先というよりは声があれば有志でいくというようなことができると良いかもと思いました。現在、私の知り合いは退職されていてパイプはありませんが、府立医大系ですので桒原先生がよくご存知だと思います。

「京都府立淇陽（きよう）学校」
園部にある京都府が設置した児童自立支援施設です。
ここでは「保護者の適切な監護が得られず、家庭や地域、学校等で問題行動のある児童や、家庭環境その他の理由により生活指導を要する児童を受け入れ、恵まれた自然環境と、小舎夫婦制のなごやかな愛情に満ちた家庭的な雰囲気のもとで、児童が健全な心身と人間に対する信頼を回復し、希望と自信をもって社会に巣立っていけるように」支援されています。
かなり前ですが北陸の仲間と共に慰問演奏に伺った時に、子供達の純朴さに感動を覚え、とても問題行動があった子達とは思えず、子供達への愛情というのがどれだけ大切なことかということを思い知らされた経験をしました。
そもそも奉仕クラブの支援は必要ないかもしれませんが、私達のような「町のおっちゃん」と触れ合う機会ができることは、子供達にとって良いことかもしれない、また私達自身にとっても社会課題に対するひとつの学び（SDGsでいうところの「誰ひとり取り残さない」）になるかもしれないと思い、ここに紹介させていただきました。

バースデー・アニバーサリーは、

メンバーのみの公開となります。

YMCA NEWS：

2024 年度保育園入園希望者説明会

保育園入園希望者説明会の受付を開始いたしました。
お申込みは、お電話もしくはメールにてお願いします。
Tel：075-254-8131
E-mail：hoikuen@kyotoymca.org
＜日時＞
8 月 26 日（土）10:00 ～ 11:30
9 月 30 日（土）10:00 ～ 11:30
10 月 14 日（土）10:00 ～ 11:30

場所：ＹＭＣＡ三条保育園

7月・8月の予定

8月の予定

3日（木）第一例会：Yサアワー　19時～　Ｈ日航プリンセス
7日（月）役員会　19時～　三条ＹＭＣＡ
19日（土）20日（日）　第二例会（振替例会）：青い空と白い雲のキャンプ

9月の予定

2日（土）　ファンド企画（雄琴マリーナバーベキュー）
3日（日）　リトセン秋季準備ワーク　9時～　リトリートセンター
7日（木）　第一例会：部長公式訪問　19時～　Ｈ日航プリンセス
11日（月）　役員会　19時～　三条ＹＭＣＡ
17日（日）　第二例会：京都部部会　12時集合　13時半～　Ｈオークラ京都